

# 生活保護と自立支援対策①

生活保護制度、生活困窮者自立支援制度、生活保護の実務のポイント、生活困窮者の自立支援等に関する講義、演習等により、生活保護及び自立支援対策についての専門的知識の習得と実務遂行能力の向上を目指します。

日程	令和5年8月28日(月)～9月1日(金) (5日間)
場所	市町村職員中央研修所(市町村アカデミー) 千葉県美浜区浜田1丁目1番地
対象	市区町村職員 中堅職員以上
定員	70名
経費	8,800円(食費を除きます。また、教材用図書費が別に必要となる場合があります。)
申込期限	令和5年6月6日(火)

**申込方法** ※当研修所ホームページの「募集中の研修」より申込みを希望する科目を選択し、「電子申込み」で申し込んでください。(「電子申込み」が難しい場合には、「研修受講申込書」に必要事項を記入の上、FAXにより送信してください。)

**申込み・問合せ先** ♣ ♣ ♣ ♣ ♣

市町村職員中央研修所 研修部

TEL 043-276-3126 FAX 043-276-8484 URL <https://www.jamp.gr.jp>

※記載内容は、都合により変更となることがありますので、あらかじめ御了承ください。  
※当研修所では感染症の感染防止のための措置を講じた上で、研修を実施しています。

8月28日/月

13:30 - 15:00

入所

15:30 -

オリエンテーション・開講式

17:00 -

討議

課題演習

8月29日/火

9:00 - 10:25

講義

生活保護制度の現状と課題

生活保護制度の基本的視点や保護基準の考え方について学びます。

厚生労働省社会・援護局保護課(組織対応)

10:40 - 12:00

講義

生活困窮者自立支援制度の現状と課題

生活困窮者自立支援制度等、我が国のセーフティネットについて学びます。

厚生労働省社会・援護局地域福祉課(組織対応)

13:00 - 15:35

講義・演習

相談・支援のためのコミュニケーションのとり方と実践

被保護者や要支援者への対人援助・支援の基本となるコミュニケーションの仕方について、ロールプレイングなどの実習を交えて学びます。

人材育成トレーナー office KARARIE代表、  
産業カウンセラー

唐澤 理恵 氏

15:50 - 17:45

討議

課題演習

数人の演習班に分かれ、各市町村が直面する政策課題をテーマとして、自主的なグループ討議を行います。

8月30日／水

9:00 - 15:35 講義

### 生活保護の実務のポイント

立正大学社会福祉学部社会福祉学科教授  
池谷 秀登 氏

ケースワーカーのバイブル的文献である『生活保護手帳』の詳細の解説等の講義のほか、実務における受講生の疑問・質問等に答える時間を設けます。

15:50 - 17:45 討議

### 課題演習

M E M O

Blank lined area for notes.

Time Schedule

9:00 - 12:00 講義

### 自立支援に配慮した生活保護返還金の徴収実務

弁護士  
瀧 康暢 氏

生活保護返還金の債権管理・徴収等について学びます。

13:00 - 14:10 講義

### 生活保護担当者に求められるもの

元広島市中区役所厚生部長  
下手 忠 氏

生活保護行政担当者として、求められる役割やあり方等について学びます。

14:25 - 17:45 発表・講評

### 課題演習

元広島市中区役所厚生部長  
下手 忠 氏

生活保護と自立支援対策に係る課題・問題点を解決するための施策・取組みについて班別討議を行い、その成果を発表するとともに、講師からの講評を行うことにより、政策立案能力やコミュニケーション能力の向上を図ります。

8月31日／木

9:00 - 12:00 講義

### 生活困窮者の自立支援と居場所、孤独孤立について

社会活動家、東京大学特任教授、  
全国こども食堂支援センター・  
むすびえ理事長  
湯浅 誠 氏

生活困窮者の現状・課題や生活困窮者自立支援に係る市町村の役割等について学びます。

12:10 -  
修了式

9月1日／金